



よ 予約が必要マーク

参加費無料マーク



ホームページ・フェイスブック
掲載マーク

子どもアート教室

4月から新型コロナウイルス感染症対策をして再開しています！

感染症対策のため、定員を設けています。下の申込方法を見て応募してください！また、アート教室で紹介した作り方はいままでどおり市のホームページと教育委員会フェイスブックに掲載をしていきますので、お家でも作品作りに挑戦してくださいね！出来上がった作品の写真を市のホームページ上の「こがっちギャラリー」で紹介しています。下のこがっちギャラリー「投稿ホーム」QRコードから送ってください。

子どもアート教室は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、中止になる場合があります。ご了承ください。



よ

6月「九産大美術館へ行こう！」

～美術館鑑賞をして、作品づくりを体験しよう～



6月12日(土)

10時～12時 集合9:20



リーパスプラザこが交流館玄関前集合
※市のバスで移動します



小中学生10人 (小学3年生以下は保護者同伴)

※同伴される保護者は美術館入館料400円が必要になります



筆記用具、水筒、ハンカチ、マスク
エプロンもしくは汚れてもよい服



6月18日(金)より作り方掲載予定!



よ

7月「作って遊ぼう! ①」

～自分で作った道具を使って遊ぼう～



7月10日(土) 10時～12時 受付9:45



リーパスプラザこが交流館多目的ホール



小中学生15人



筆記用具、定規、ハサミ、のり
水筒、ハンカチ、マスク



7月16日(金)より作り方掲載予定!

新しい作り方といままでで紹介した作り方を
見るときは下のQRコードから見れるよ!!



子どもアート教室



教育委員会フェイスブック

保護者のみなさま

〇こがっちギャラリー

みんなが作ってくれた作品を紹介しています。こがっちギャラリーの応募にはいくつかルールがあります。投稿フォームにて確認の上、応募してください。

こがっちギャラリー
「投稿フォーム」



〇子どもアート教室6月、7月申込方法(5月6日(木)より受付開始 先着順)

必要事項をメールまたは電話(月～金8:30～17:00)で申し込んでください。

必要事項 ①参加者氏名 ②学年 ③住所 ④連絡先

申込先 古賀市青少年育成課 Eメール seisyonen@city.koga.fukuoka.jp 電話 942-1172

教室当日、受付にて検温と手指消毒にご協力をお願いします。

教室の様子を「こがっち」や教育委員会フェイスブックに掲載することがあります。ご了承ください。

児童館からのお願い

新型コロナウイルス感染症対策をして開館しています！

☆消毒作業のため、お昼30分間閉館します。(各児童館に問合せしてね)

☆入館時の検温、手の消毒をお願いしています。(37.5℃以上の方、体調の悪い方はお断りします)

☆館内食事はできません。(水分補給は、水筒をお持ちください)

☆マスク着用(個人のもの)、ハンカチは個人で持ってきてください。



●米多比児童館 ☎46-3642 ●千鳥児童センター ☎42-1244 ●ししぶ児童センター ☎42-6628

先輩の話を聞こう！

株式会社フジドリームエアラインズ
運航乗員部



きくたけ ゆうき
菊武 邑紀さん(舞の里小出身 26 才)に聞きました！

Q. パイロットを目指したキッカケを教えてください。

A. 幼い頃、旅行好きだった両親に連れられて乗った飛行機とそのパイロットが格好良く、印象的だった事と、空港の期待感と緊張感のある雰囲気が好きだった事がきっかけで、小学校の卒業文集に将来の夢は「パイロットになりたい！」と書いていました。

具体的にパイロットへの進路を決めたのは高校2年生の時点で、航空会社の方に実際のお仕事の楽しさや、やりがいをお聞きする機会があった事が決め手でした。

Q. どのような進路を選びましたか？

A. 法政大学 理工学部機械工学科 航空操縦学専修に進学しました。ここで1, 2年次は他学部の学生と同じ学生生活を送り、3, 4年次に飛行機を操縦するための訓練を受け、免許を取得し、今の会社へ就職しました。

パイロットになるには、養成施設を持つ大学や独立行政法人である航空大学校への進学、自社養成施設を持つ航空会社への就職などの道があります。

Q. パイロットになるために努力した事、また、それを乗り越えたエピソードを教えてください。

A. パイロットはパイロットになるまでも、なってからも多くの知識と繊細な技量が求められる為、日々勉強、訓練、試験の連続です。

そんな中で、辛いことや投げ出したくなる事もありましたが、支えてくれる周りの方々や同じ夢を持つ仲間が常に周りにいるので励まし合いながら協力して乗り越えています。

Q. 実際にパイロットになった今の気持ちを教えてください。

A. 憧れていた仕事ができる充実感はもちろんですが、パイロットという仕事の責任の重さをとっても感じています。
1便1便、まったく同じフライトはありません。天気は常に変化しますし、不測の事態にも常に備えておかなければなりません。そんな中で、より快適にお客様にご利用いただけるよう、尽力しています。

～先輩からのひとこと～

学生時代に経験した楽しい事、好きな事、苦しかった事、嫌だった事、全部が大人になってからもあなたの*モチベーションとなり、支えとなります。

どんなことにも夢や目標を持って、めいっぱい楽しみながら挑戦してください！！

*モチベーション:やる気、意欲、動機

